

漢方のチカラ

東洋医学とは？ [その1] Vol. 78

Q

「漢方で体質改善」ってよく聞きますが...
何となく怪しげです。どうゆうこと？

例えば、何らかの症状があった場合、西洋医学では症状や病巣を取り除く「治療」に対し、**東洋医学**では「治る身体」に導く事で対応します。それが「体質改善」。

西洋医学では、症状や検査データを元に疾患名を決定し症状や患部を取り除く治療をしています。従って、疾患名が分からなければ手の打ちようがない場合があります。

東洋医学では、**八綱弁証**という方法で患部を身体の上か下か表か裏か、外か内か、熱いか冷たいか、過剰なものか溜まっているか不足しているかの二択で分けていくので、どこかの分類に入ります。従って、病名にかかわらずどんな場合でも対応が可能です。

一番大切な**ヒトの体質**を作っている基礎は、親から貰った**先天的な素質**とその人の**飲食してきた歴史**でもある**後天的な脾**の

作用で形成されます。何でも好き嫌いなく食べている人って元気ですよね。なぜでしょう？

それは**臟腑論**からみると、**肝・心・脾・肺・腎の五臓と酸・苦・甘・辛・鹹の五味**には深い関係があり、**相生**という養い生む関係（**アケセル**と**相克**という抑制）が働きがうまく働いて五臓六腑が健康なバランスを保っているからです。五臓六腑が健康だとそこそこつながる**目・舌・口・鼻・耳**の機能も正常です。

気血水論では**ヒトの身体は気（エネルギー）、血（酸素と栄養）、水（体液）**で構成されていると考えます。この**臟腑**における**気血水のバランス**がよければ**臟腑**の

生理活動は正常で健康です。

また、ヒトは自然界に生きていますから住んでいる**地域の気候や環境の影響（ストレス）**を受けます。その上、日々様々な**精神的ストレス**にさらされているので**臟腑の代謝機能の低下**や**亢進**がおこり、この**気血水のバランス**に乱れが生じて不快な症状を引き起こします。それらの**症状**から関係するどの**臟腑の気血水**の何がどれだけ過不足を起しているのかを推測します。

また、**舌診**といって**舌は体内の気血水の過不足**を表していますので、舌の色や厚さ、部位とあわせて判断します。

そして、その過不足を漢方薬で調え**飲食の間違**いを是正することで**五臓六腑が動き出し**、自分の力で治していくことが出来るのです。それが**体質を改善**です。

この中で、間違いない**飲食は自分でコントロールすることが出来ます**。これが出来れば**症状がぶり返す**ことはありません。

症状でお困りのあなた、今すぐ**食生活**をととのえてみませんか？健康な人生が待っています！何でもご相談下さい。次回はもう少し詳しく...

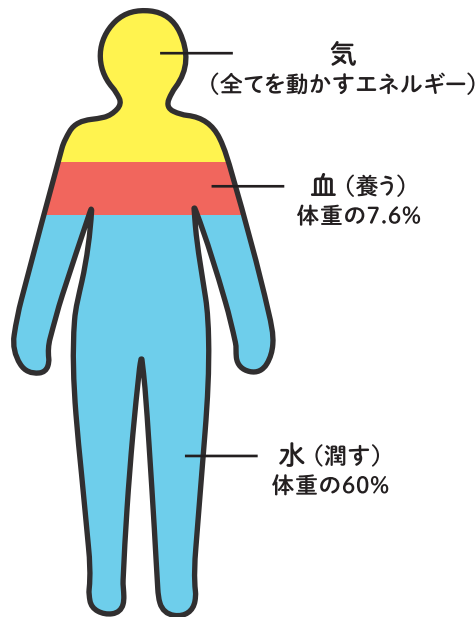
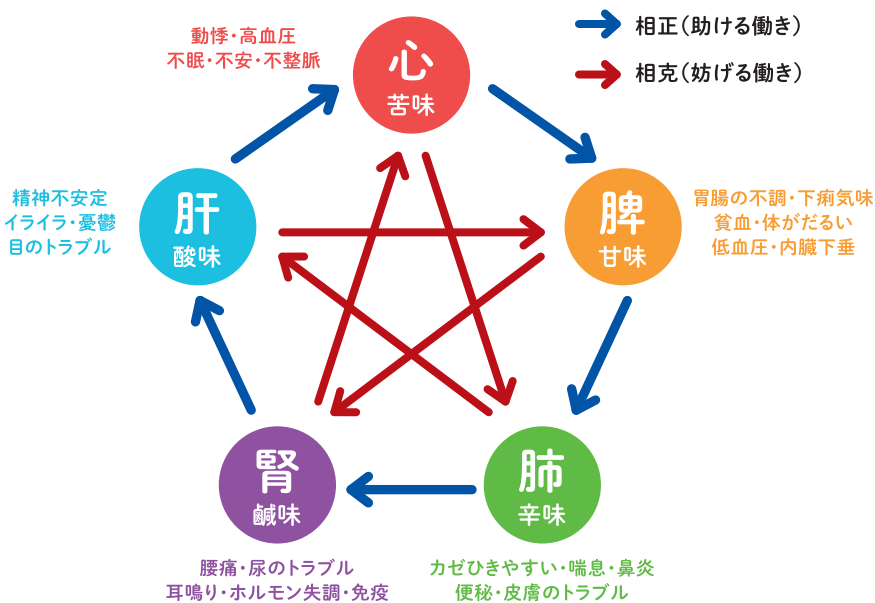


漢方と養生についてアドバイスをいただきました。
龍虎堂薬局
薬剤師
夏莉和子 なつかり かずこ
日本不妊カウンセリング学会認定
不妊カウンセラー
夏莉竜子 なつかり りょうこ

ぞうふろん
臟腑論

きけつすいろん
気血水論

※成人のイメージです



「漢方のチカラ」のバックナンバーはこちらからチェックできます！

<http://kanpo-ryukodo.com/kanpo.html>

あなたの悩みをチェックしてみよう！



龍虎堂薬局

営業時間/9:30~19:00 休/日曜・月曜 Pあり
西彼杵郡長与町嬢里郷1170-5

☎095-883-4300

龍虎堂薬局 検索



漢方相談はご予約下さい! facebook更新中!